

# EST普及推進フォーラム アンケート集計結果

(今回総数 69 件)

(前回総数 101 件)

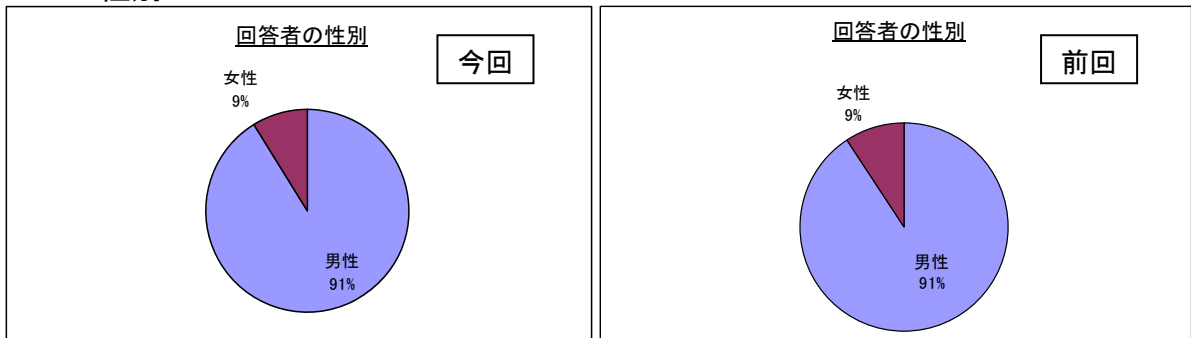
## I あなたご自身についてお聞きします。

### Q 1 年齢



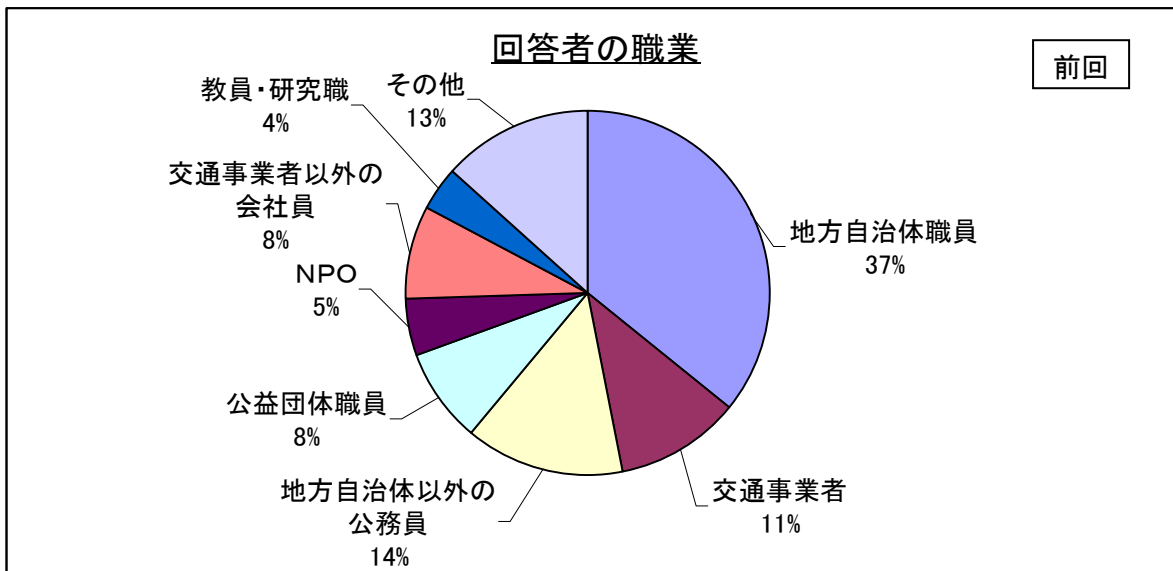
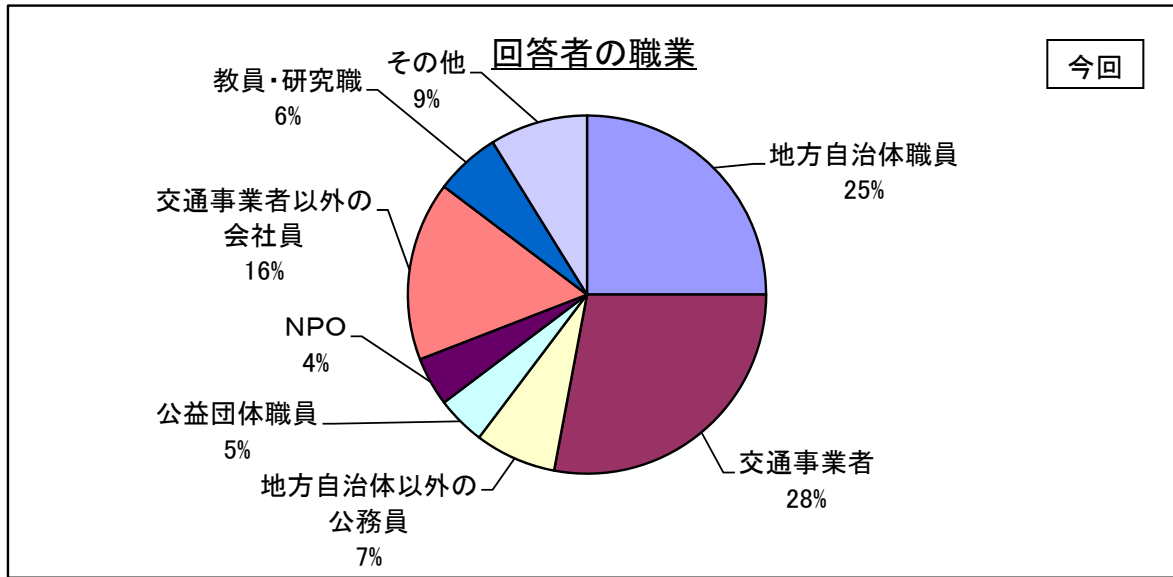
・前回と同様、各世代でバランスよく集客することができた。

### Q 2 性別



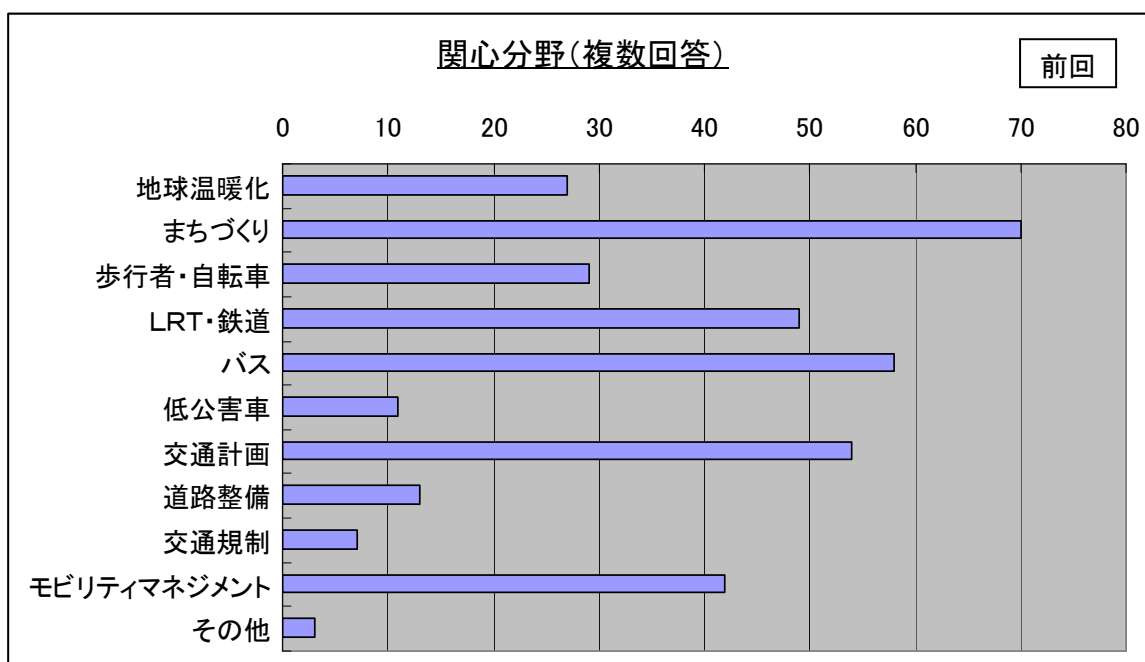
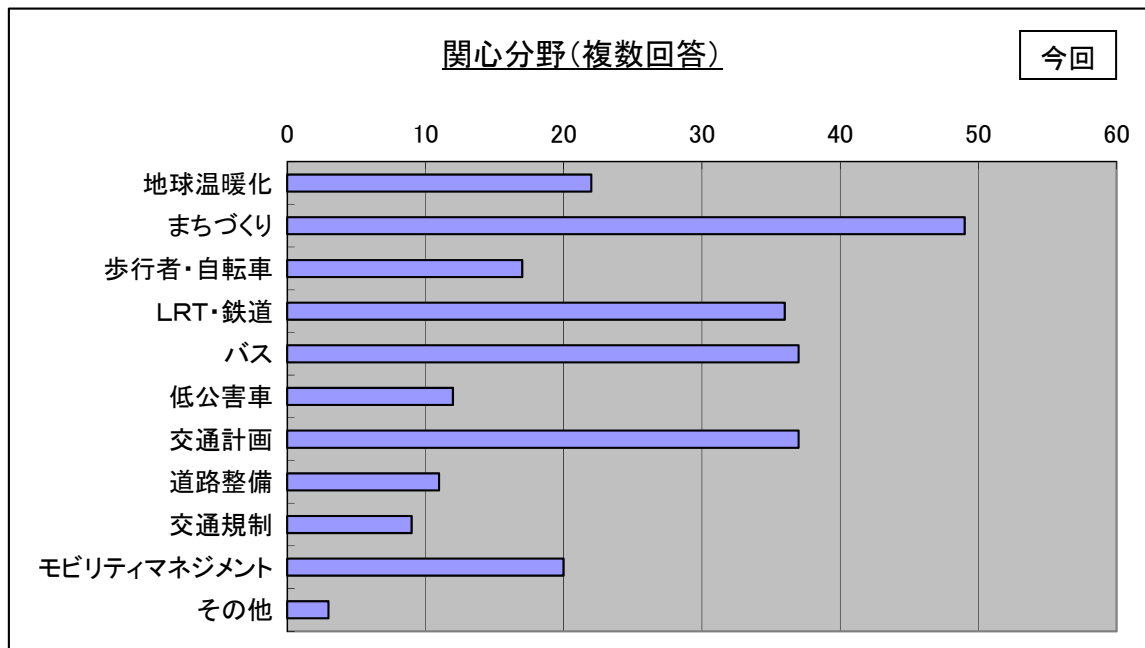
・前回と同様、男性の参加者が多くなっている。

### Q 3 職業



- ・主な参加者は、地方自治体職員、交通事業者、交通事業者以外の会社員であり、前回と比較して、交通事業者および交通事業者以外の会社員の割合が増えた。

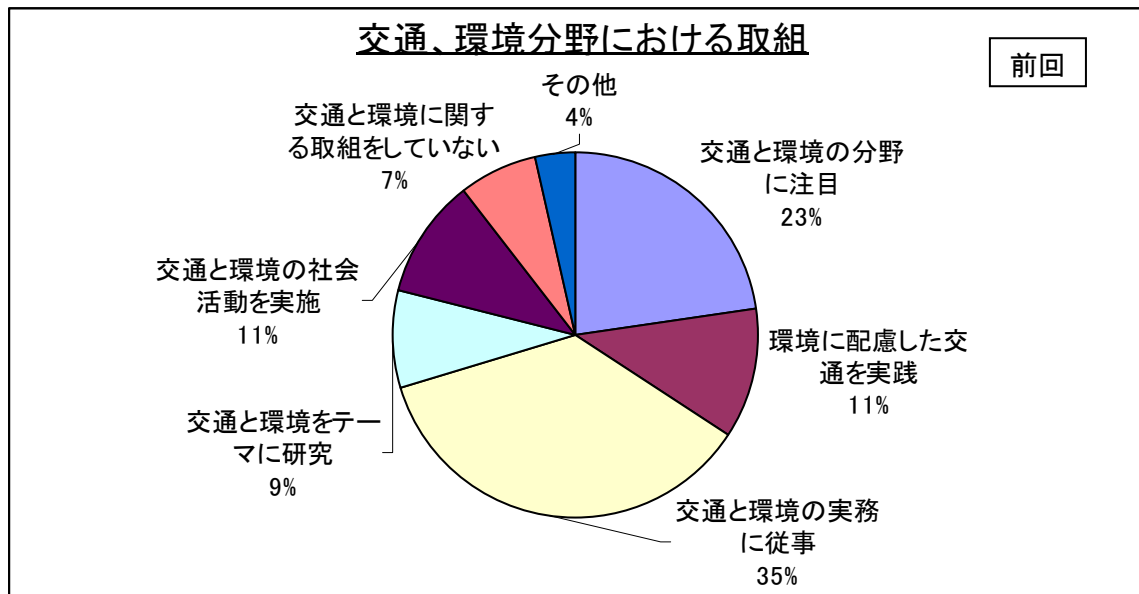
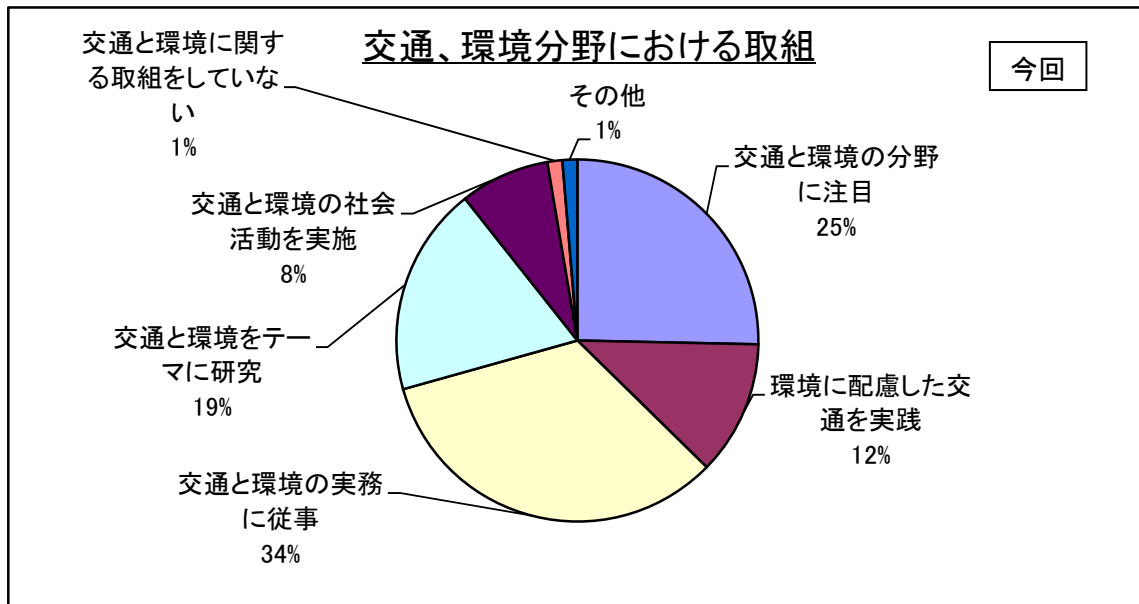
Q 4 関心分野



・前回と同様、まちづくり、バス、交通計画に興味があると回答した参加者が多かった。

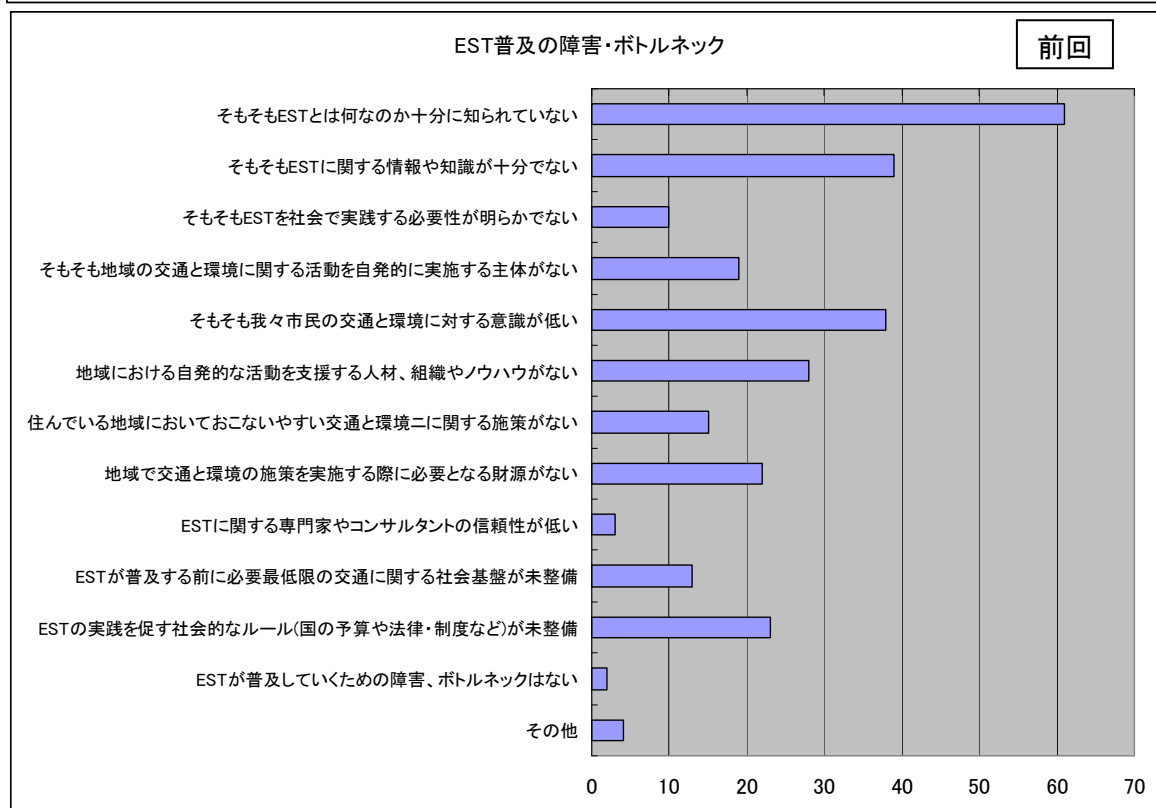
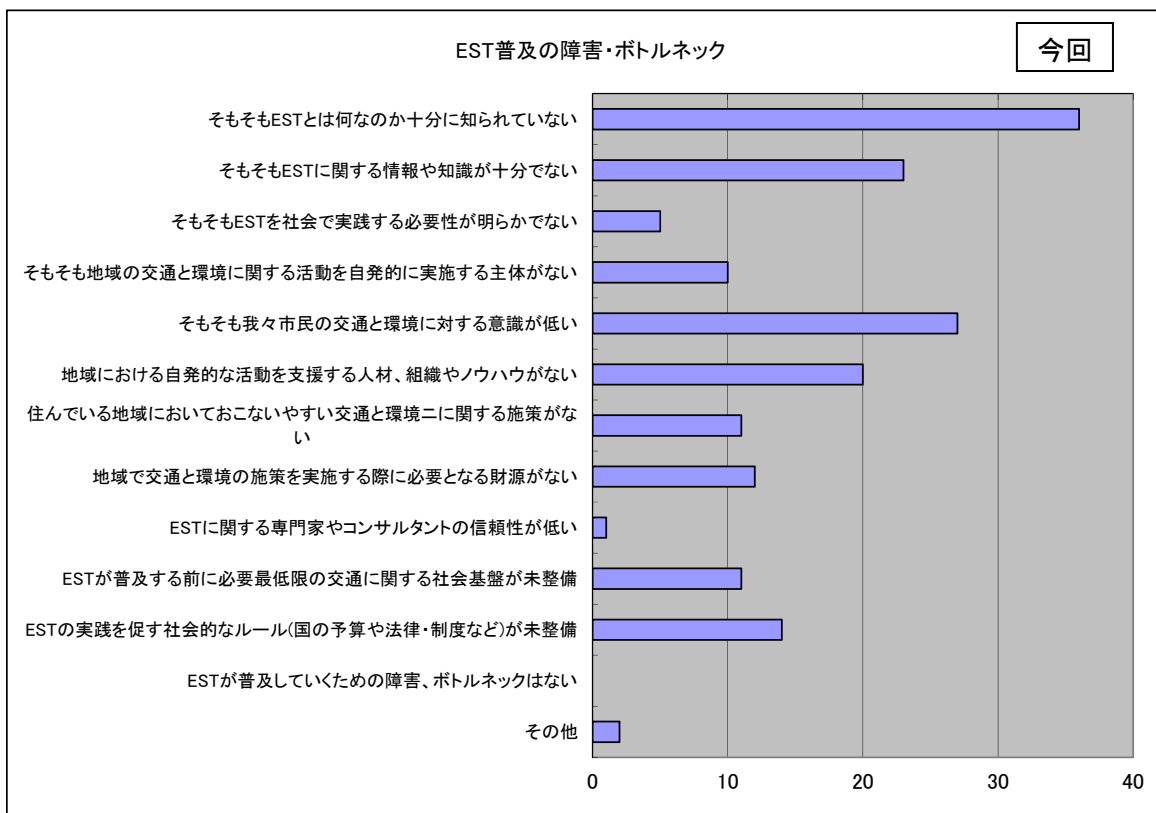
II 本日のシンポジウムのテーマであるESTの普及推進についてお聞きします。

Q 1 現在、あなたは交通と環境の分野において、どのような取組みをしていますか？



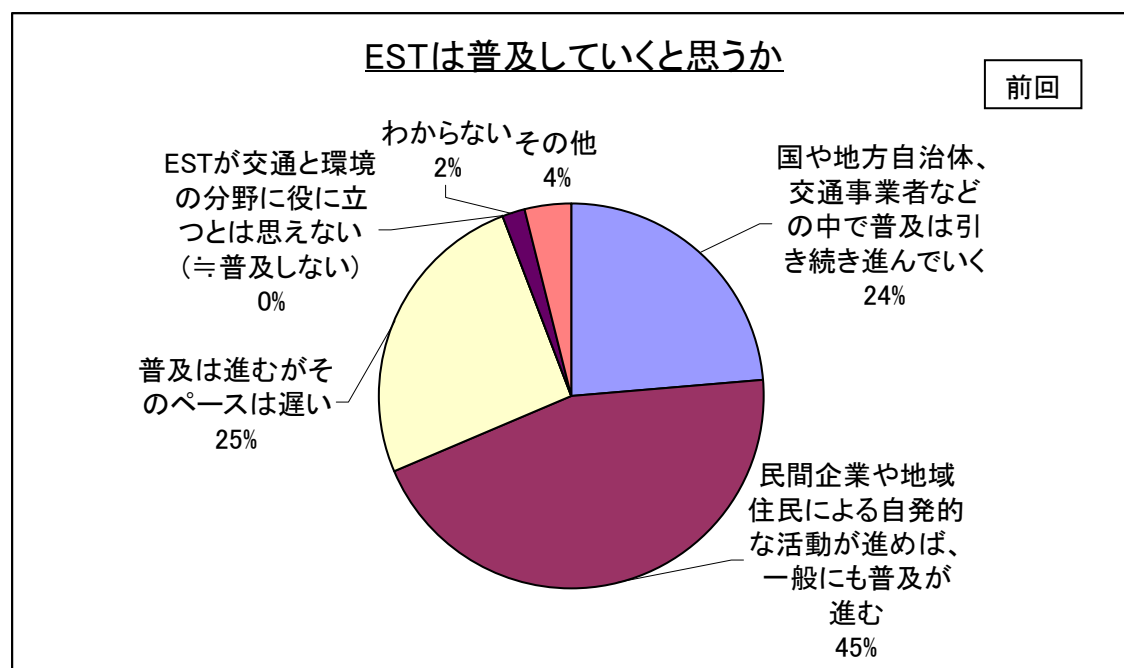
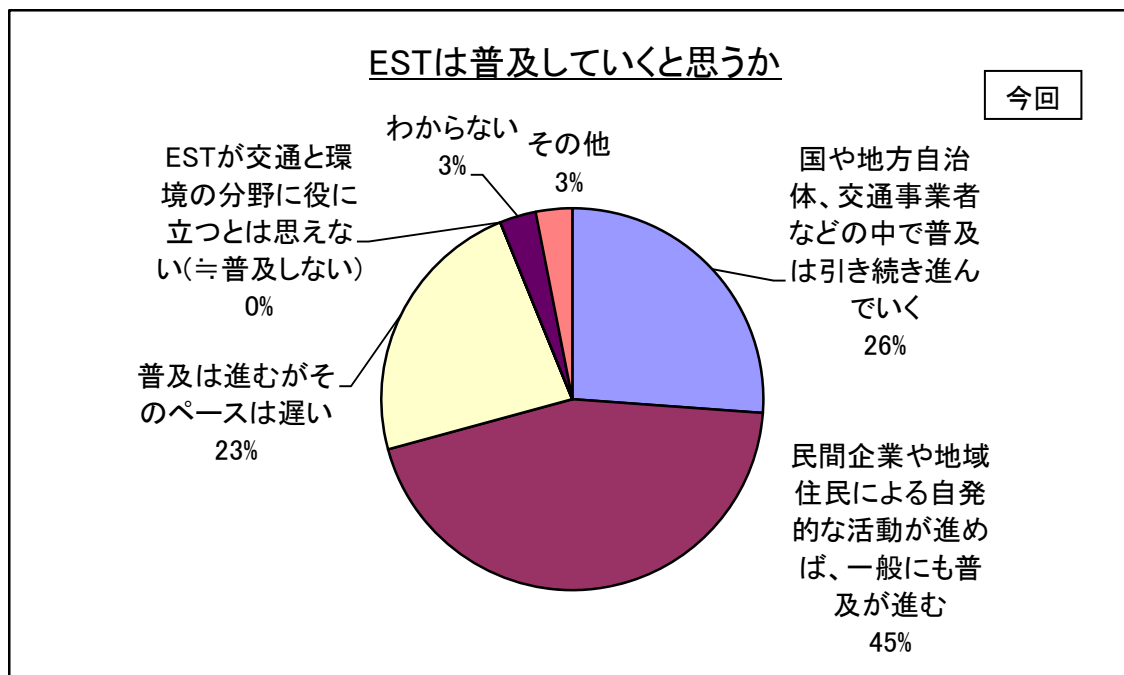
・前回と同様、現在参加者が取組んでいる活動は、交通と環境の実務に従事、交通と環境の分野に注目と回答した参加者が多かった。また、前回と比較して交通と環境をテーマに研究と回答した参加者が増えた。

Q2 現在、ESTが普及していくためには、何が障害、ボトルネックになっていると日頃お感じになりますか？



・ EST普及の障害、ボトルネックについて、前回と同様、そもそもESTとは何なのか知られていない、そもそも我々市民の交通と環境に対する意識が低い、そもそもESTに関する情報や知識が十分でない、と回答する参加者が多かった。

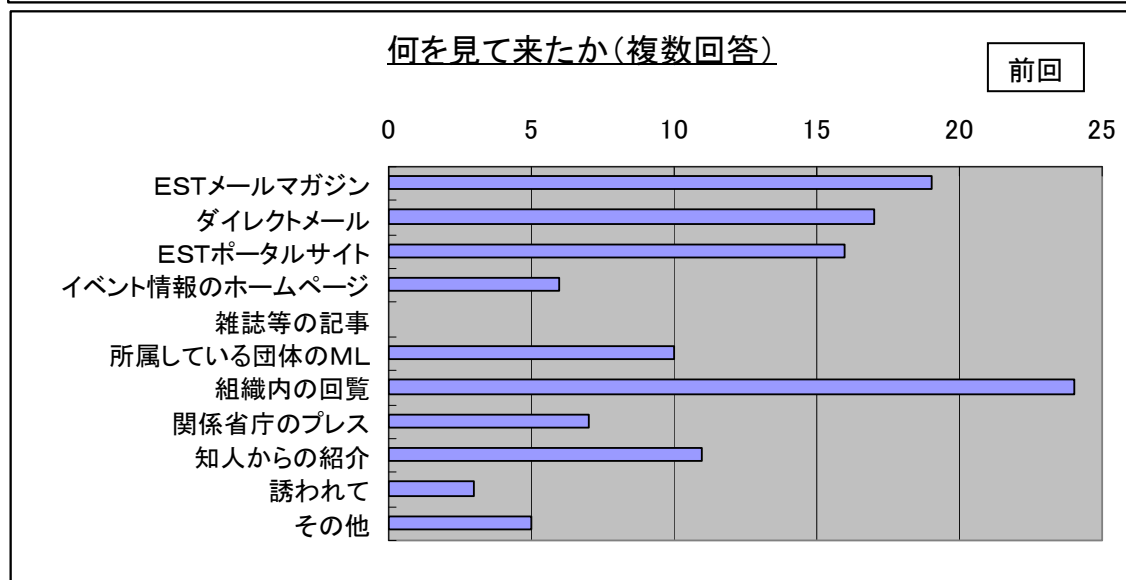
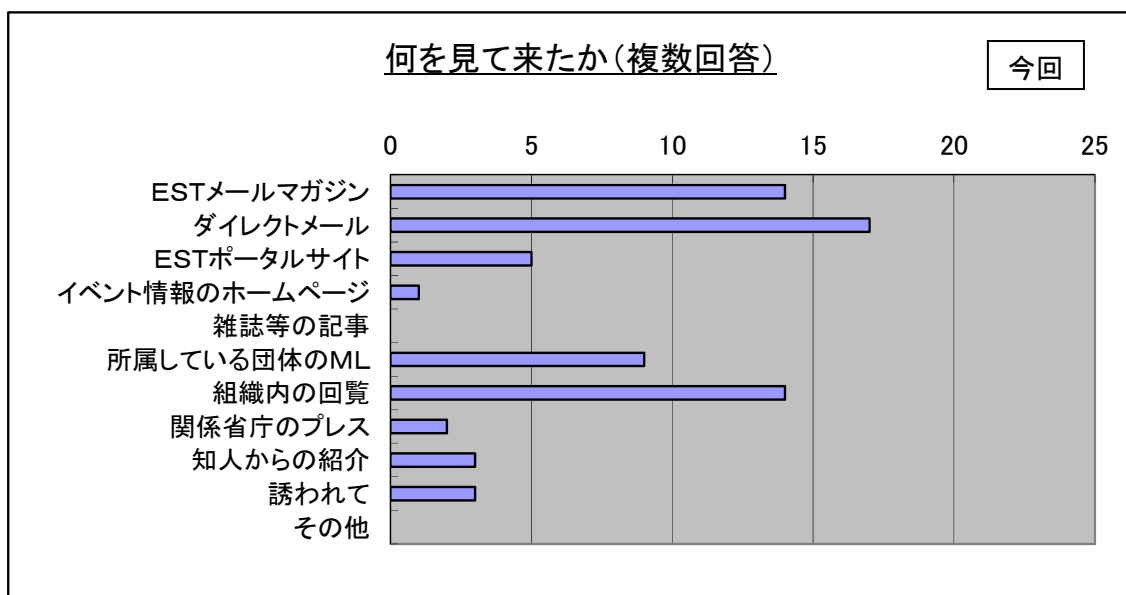
Q 3 今後、ESTは普及していくと思いますか？



- ・ ESTの普及に関して、前回と同様、民間企業や地域住民による自発的な活動が進めば、一般にも普及が進むと考えている参加者が最も多く、次いで、国や地方自治体、交通事業者などの中で普及は引き続き進んでいく、普及は進むがそのペースが遅いと考えている参加者が多かった。

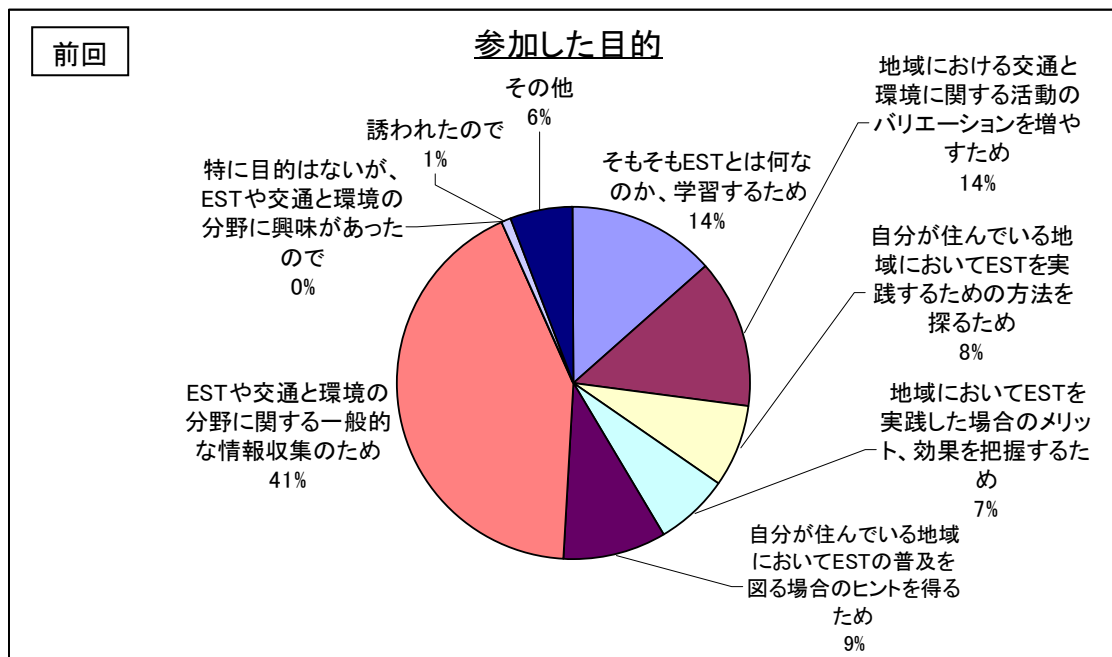
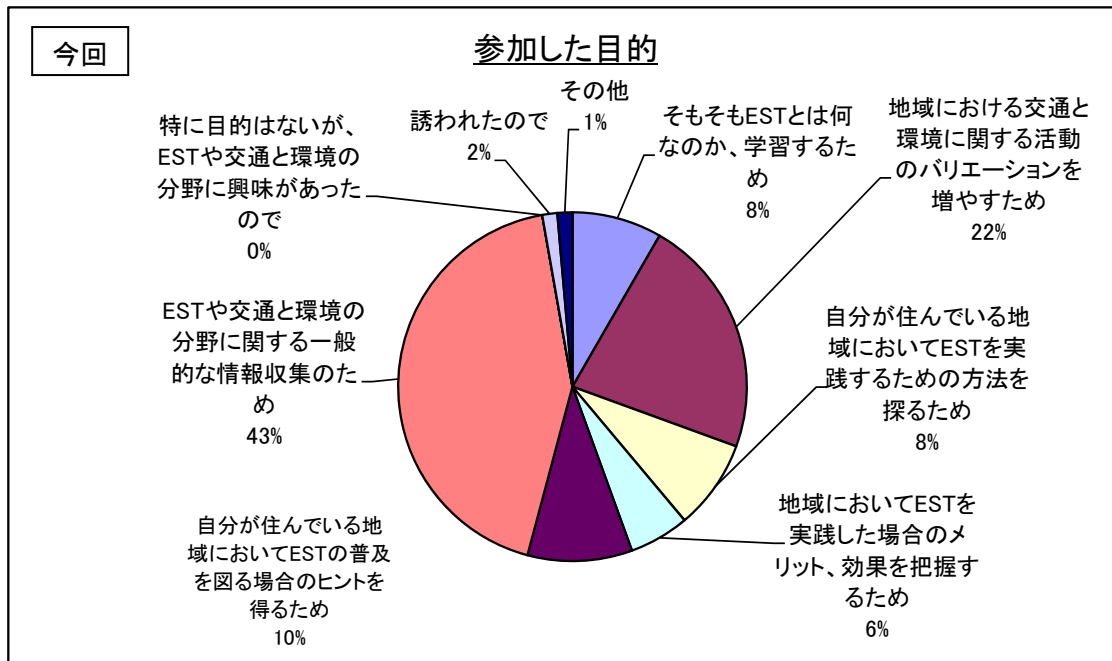
### Ⅲ 本日のシンポジウムについてお聞きします。

#### Q 1 何を見て来られましたか？



- ・ダイレクトメールを見て参加した参加者が最も多く、次いで、EST メールマガジン、組織内の回覧、所属している団体のMLを見て参加した参加者が多かった。

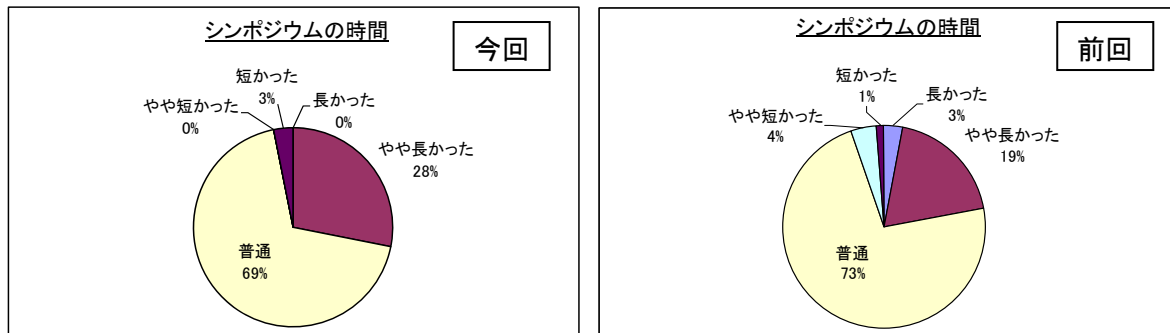
Q 2 今日のシンポジウムに参加した一番の目的は何でしたか？



- ・前回と同様、EST や交通と環境の分野に関する一般的な情報収集のために参加する参加者が最も多く、次いで地域における交通と環境に関する活動のバリエーションを増やすために参加する参加者が多かった。

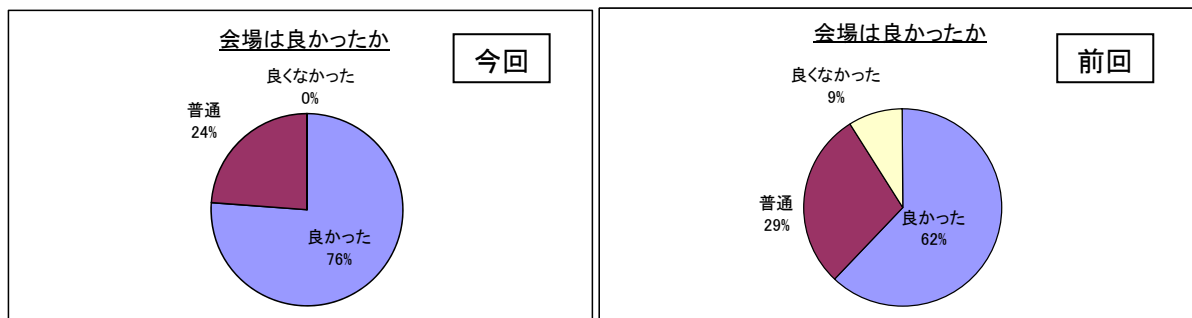


Q 3 今日のシンポジウムの時間の長さはいかがでしたか？



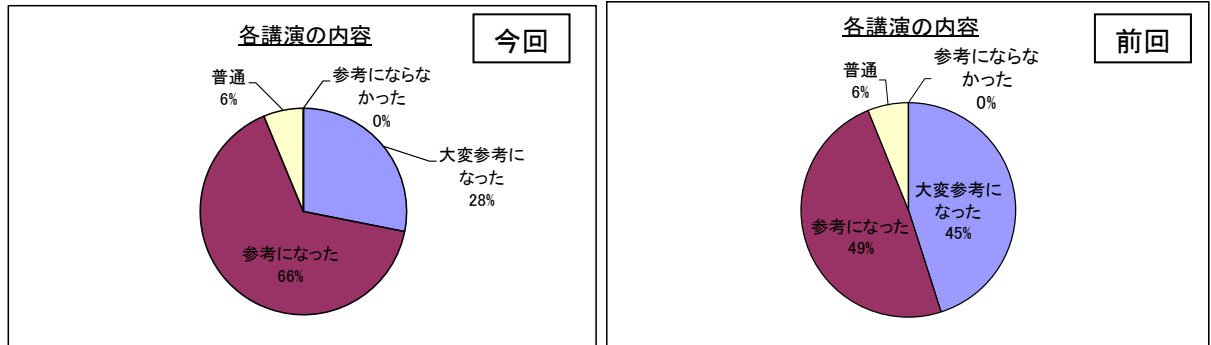
・シンポジウムの時間は概ね普通で、やや長かったと感じる参加者もいた。

Q 4 会場はいかがでしたか？



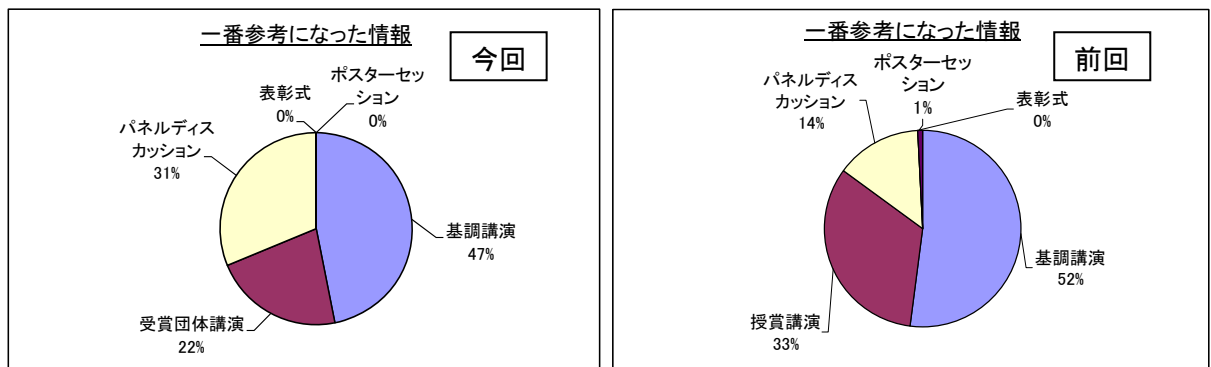
・会場は良かったと回答する参加者が多く、次いで普通と回答する参加者が多かった。

Q 5 各講演内容はいかがでしたか？



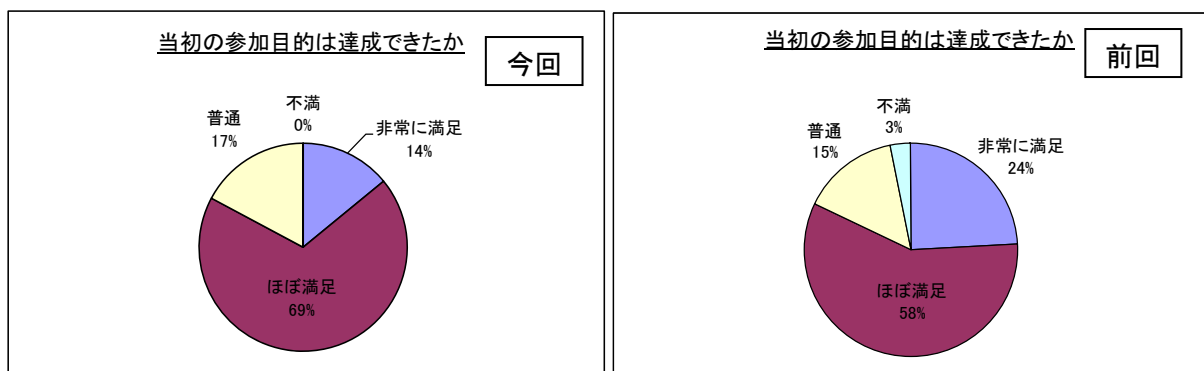
・前回と同様、殆どすべての参加者が大変参考になった、参考になったと回答し、参考にならなかったと回答した参加者はいなかった。

Q 6 一番参考になった情報は何ですか？



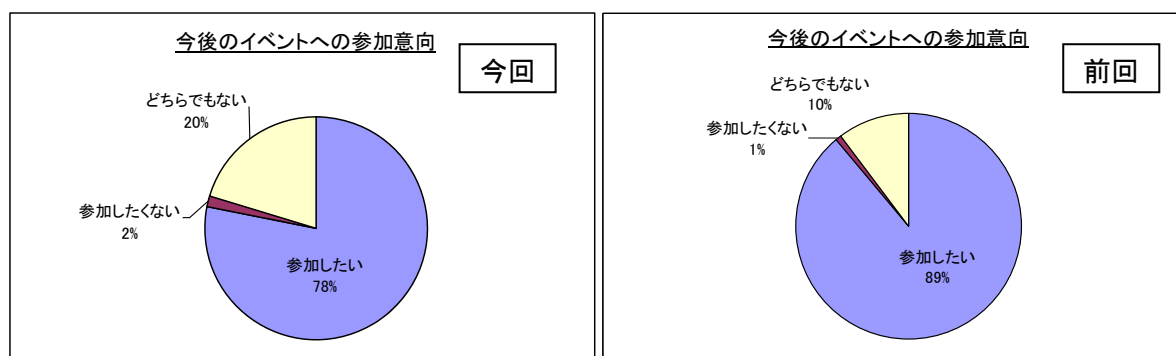
・基調講演が参考になったと回答する参加者が最も多かった。また前回と比較して、パネルディスカッションと回答する参加者が増えた。

Q 7 総合的に、今日のシンポジウムに対する当初の参加目的は達成できましたか？



・前回と同様、非常に満足、ほぼ満足と回答した参加者が多かった。

Q 8 今後の EST 関連の各種イベントへの参加意向についてはいかがですか？



・前回と同様、殆どの参加者が EST 関連の各種イベントに参加したいと回答した。

以上

Q 9 主な自由意見（今後取り上げて欲しい交通と環境に関するテーマ、日ごろお感じになっている EST に関する課題など、ご意見がございましたらご自由にお書き下さい。）

- ・ 今回のテーマになっていた連携や協働の重要さは私も現場で感じているが、どなたか言っていたように言うほど簡単ではないので、こういう場を通じ機会を増やすのは有意義かと思う。
- ・ 環境への意識の継続的啓発を通して EST などの環境活動の推進が必要だと思いました。
- ・ 事業者努力としての EST には取り組んでいるが、利用者にはあまり訴求効果がない。話に出た通り、安く便利であることと、経営が結び付いて初めて波及していくと思うし、それには自治体の積極性が重要。
- ・ 警察の公共交通支援の為にほう助活動が鈍いと思うことが多々ある。例えば、駅のバス停留所にクルマが止まってもドライバーに注意してくれない。
- ・ 自転車は雨・雪の時はどうなるのか？最近、電動アシスト自転車が普及しつつあるが、どう思うか？
- ・ ユニークな気付きが大切だと感じている。
- ・ FCV と水素ステーションについて取り上げて欲しい。
- ・ EV、FCV、超小型モビリティ等の次世代自動車と EST について。
- ・ 自治体により公共交通に対する温度差が大きい。持続可能な公共交通とするため、適正な負担のあり方について。
- ・ 大気汚染の問題をもっと取り上げてほしい。
- ・ 道路設計と交通。
- ・ 海外事例の紹介。
- ・ 海外と交通。

以上